

発行者 観 点	2・東書	15・三省堂	17・教出	38・光村
取扱内容 学習指導要領の総則 及び各教科の目標、 内容等	○ 硬筆について、目標が達成できるように取り上げられている学習活動 <第1学年> ・字形の整え方を確かめて書く活動 <第2学年> ・書体や筆記具を考えてはがきの裏面を書く活動 <第3学年> ・身の回りで見られる文字の特徴や工夫を考える活動	<第1学年> ・文字の大きさと配列を考える活動 <第2学年> ・書体を選択してお礼状を書く活動 <第3学年> ・効果的に文字を書くことの必要性について考える活動	<第1学年> ・字形の整え方や筆順のきまりに注意して書く活動 <第2学年> ・書く場面に応じた楷書と行書の使い分けを考える活動 <第3学年> ・レイアウトや筆記用具を工夫して書く活動	<第1学年> ・点画や部分の組み立て方を考える活動 <第2学年> ・場面に応じて楷書と行書を考える活動 <第3学年> ・文字の使い分けやその効果について考える活動
	○ 毛筆について、目標が達成できるように取り上げられている学習活動 <第1学年> ・点画の連続や変化に注意して書く活動 <第2学年> ・行書と仮名の調和に気を付けて書く活動 <第3学年> ・書体など、多様な文字の表現効果を考える活動	<第1学年> ・点画の丸みや連続に注意して書く活動 <第2学年> ・筆脈を意識して流れるように書く活動 <第3学年> ・手書き文字や活字のそれぞれの特徴等を考える活動	<第1学年> ・点画の連続と変化に気を付けて書く活動 <第2学年> ・点画の省略や筆順の変化に注意して書く活動 <第3学年> ・石碑の文字の書体による表現効果を考える活動	<第1学年> ・点画の変化に気を付けて書く活動 <第2学年> ・筆脈を意識し、次の画などにつなげるように書く活動 <第3学年> ・身の回りの文字の書体による表現効果を考える活動
	○ 硬筆と毛筆の関連について、目標が達成できるように取り上げられている学習活動 <第1学年> ・行書を書くための筆の動きなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第2学年> ・筆圧の変化と筆脈など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第3学年> ・「思いを文字で表そう」において、卒業に向けた作品を硬筆で書く活動	<第1学年> ・横画や折れの丸みなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第2学年> ・流れるように書くための筆脈など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第3学年> ・「名言集を作ろう」において、中学校生活の中で出会った言葉を硬筆で書く活動	<第1学年> ・行書の筆使いなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第2学年> ・行書に調和する筆使いなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第3学年> ・「三年間の学習の成果を生かそう」において、自分への手紙を硬筆で書く活動	<第1学年> ・滑らかに動かす筆の運びなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第2学年> ・筆脈を意識した穂先の動きなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第3学年> ・「私の好きな言葉」において、書きたい言葉等を硬筆で書く活動
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応する学習活動 ・「目標」において、見通しを持たせる学習課題の設定（全学年） ・「書写のかぎ」を参考にして、自分が書いた文字を使って学習したことを説明する活動（第1学年）	・「目標を確かめよう」において、見通しを持たせる学習課題の設定（全学年） ・「書き方を学ぼう」を参考にして、学習したことが他の文字ではどう使われているか説明する活動（第1学年）	・「目標」において、見通しを持たせる学習課題の設定（全学年） ・「考えよう」を参考にして、書写の学習用語を用いて学習した内容について話し合う活動（第1学年）	・「目標」において、見通しを持たせる学習課題の設定（全学年） ・「学習の窓」を参考にして、漢字を構成する点画の種類とその筆使いについて話し合う活動（第1学年）

発行者 観 点	2・東書	15・三省堂	17・教出	38・光村
内容の構成・排列、分量等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 系統的・発展的に学習できるような工夫 ・行書について筆圧の変化や筆脈を確かめる活動の後に、行書に調和する仮名の特徴を理解して書く活動を設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・行書について筆脈や仮名の形の違いを確かめる活動の後に、行書に調和する仮名の特徴を意識して書く活動を設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・行書について点面の連続と配列を確かめる活動の後に、行書に調和する仮名の筆使いを確かめて書く活動を設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・行書について筆順の変化や筆脈を確かめる活動の後に、行書と仮名を調和させるため筆脈を意識して書く活動を設定
	○ 内容の分量 144 ページ (1%減)	128 ページ (8%増)	144 ページ (1%増)	157 ページ (31%増)
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習意欲を高める工夫 ・「本のポップ」や「パンフレット」など、国語科や他教科と関連を図った教材を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・「グループ新聞」や「情報誌」など、国語科や他教科と関連を図った教材を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・「お薦めの本の帯」や「ポップ」など、国語科や他教科と関連を図った教材を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・「枕草子」や「おくのほそ道」など、国語科と関連を図った教材を掲載
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的に学習に取り組む工夫 ・巻末に教科の学習や日常生活の中でよく使う書式をまとめた「書写活用ブック」を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に日常生活や社会生活で使われる書式をまとめた「日常の書式」を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に実社会で活用できる基本的な書式をまとめた「書式の教室」を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に日常生活に生かす書式を整理して示した「日常に役立つ書式」を掲載
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 使用上の便宜 ・学習の進め方についてマークや写真で示すページを設定 ・全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の基本構成と学習の流れを説明するページを設定 ・全ての生徒が学習しやすいよう、カラーユニバーサルデザインを使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の進め方の手立てについて説明するページを設定 ・全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の構成と学習の進め方を写真で示したページを設定 ・全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザイン書体を使用
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材 ・年賀状を書く題材において、「北海道」の手本が示されており、行書で自分の住所を書く活動が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県の題材において、「北海道」の手本が示されており、硬筆でなぞる活動が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県の題材において、「北海道」の手本が示されているほか、「北海道新聞の題字」などの写真が掲載されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県の題材において、「北海道」の手本が示されており、硬筆で書く活動が設定されている
	<ul style="list-style-type: none"> ○ ICTの活用 ・「Dマーク」(QRコード)を掲載し、毛筆で書く際に手本となる運筆動画、関連する国語教科書の題材などが活用できるよう工夫されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コード(QRコード)を掲載し、姿勢、筆や鉛筆の持ち方、基本的な運筆の動画などが活用できるよう工夫されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びリンク」(QRコード)を掲載し、毛筆で書く際に手本となる運筆動画を活用できるよう工夫されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コード(QRコード)を当該ページへ掲載し、毛筆で書く際に手本となる運筆動画、姿勢、筆や鉛筆の持ち方、文字に関わる資料などを活用できるよう工夫されている
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中連携による指導 ・小学校で学習した内容を確認する単元「小学校の学習を振り返ろう」や、中学校の書写の学習に見通しを持つための「書写で学ぶこと」「学習の進め方」が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学習した内容を確認する「基礎編 学習のはじめに」が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の学習における小学校の学びを振り返る活動や、中学校の書写の学習に見通しを持つための「学習の進め方」「書写を通して学んでいくこと」が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学習した内容を確認する「学習のはじめに」や、中学校の書写の学習に見通しを持つための「学習の進め方」が設定されている

発行者 観 点	2・東書	15・三省堂	17・教出	38・光村
本市生徒の学習の状況等	○ 毛筆等の学びを日常の書く活動で活用できる配慮 ・手紙や年賀状，ポスター，パンフレット，レポート，原稿用紙，入学願書などの書き方を示した「生活に広げよう」が設定されている	・新聞や情報誌，名言集，手紙，はがき，原稿用紙，入学願書などの書き方を示した「やってみよう」が設定されている	・冒頭で効果的なノートの書き方について学ぶほか，メモ，レポート，手紙，新聞，ポスター，原稿用紙，入学願書などの書き方を示した単元，題材が設定されている	・手紙，はがき，入学願書，原稿用紙などの書き方を示した「日常に役立つ書式」が設定されている
	○ 見通しや目的意識を持って学習に取り組む工夫 ・単元ごとに，自ら課題を見付け，目的を明確にして学習に取り組むことができるよう，試し書きをする「見つけよう」が設定されている ・課題解決の見通しを持つことができるよう「書写のかぎ」が設定されている	・単元ごとに，課題を明確にして学習に取り組むことができるよう「見つけよう・考えよう」が設定されている ・課題解決の見通しを持つことができるよう「書き方を学ぼう」が設定されている	・単元ごとに，自ら課題を見付け，目的を明確にして学習に取り組むことができるよう「試し書き」「考えよう」が設定されている ・課題解決の見通しを持つことができるよう，キーワードを意識させる「考えよう」が設定されている	・単元ごとに，課題を明確にして学習に取り組むことができるよう「考えよう」が設定されている ・課題解決の見通しを持つことができるよう「学習の窓」が設定されている
	○ 身に付けた書写の力を自覚できる工夫 ・毛筆で書いた後に硬筆で書く「生かそう」や，単元ごとにまとめとして硬筆で書く活動が設定されている	・単元ごとにまとめとして硬筆で書く「書いて身につけよう」が設定されている	・毛筆で学んだ後に硬筆で書く「まとめ書きと応用」や，単元ごとに学びを生かして硬筆で書く活動が設定されている	・毛筆で学んだ後に硬筆で書く「生かそう」や，題材の学びを硬筆に生かす別冊「書写ブック」が設定されている
その他	○ 日常の書く活動の手本として活用できる巻末資料 ・日常生活で活用できるよう，巻末に常用漢字表や人名用漢字表が配置されている	・日常生活で活用できるよう，巻末に常用漢字表や平仮名，片仮名，数字，アルファベットの手本が配置されている	・日常生活で活用できるよう，巻末に漢字一覧表が配置されている	・日常生活で活用できるよう，巻末に常用漢字表や人名用漢字表，片仮名・数字・アルファベットの手本が配置されている